

JMITU北部地域支部
ホームページ

http://jmitu-t-hokubu.org/



北部地域支部機関紙 第248号
2023年 4月10日(月曜日)
JMITU (日本金属製造情報通信労組)
東京地方本部 北部地域支部

23春闘特集 3・16第2次統一行動

物価高騰に見合わない回答に抗議!

東京北部地協では、東洋精機製作所支部、鈴木シャッター支部がストライキを打って抗議行動を行いました。

北部地域支部からは、の一人組合員、さん(58歳)のたたかいが加わり、三ヶ所の社前で決起集会が行われました。

この物価高騰は41年前を超える状況です。その時は労働組合が無賃上げがありました。また、この30年間先進諸国では大幅に賃上げがありました。

金改善している中、日本だけが賃金は抑制され実質賃金は下がり続けています。23春闘では政府や財界も物価高騰に見合う賃上げが必要、マスコミも今年の賃上げに注目しています。

また、この30年間先進諸国では大幅に賃上げがありました。



①東洋精機製作所本社前



②鈴木シャッター本社前

一人組合員職場で賃上げ回答実現

前では地域の豊島区労協を含め7支部・団体58名が参加しました。集会後、組合員が感想を寄せてくれました。

私はこれまで、たつた一人て闘っていましたが、JMITUにたどり着き、こうして沢山の支援をしていただけたようになったことを大変有難く思います。

私は間違ったことをしていません。しかし会社は私に対して不当な扱いを約5年も行っていました。それに対して声を上げずにはいられません。

なぜならば、自分の生活と人生を守る為だからです。世の中の理不尽に声を上げるのは、至極真つ当な事です。こうして沢山の手と時間と人数で支援していただけた事となった幸運を不意にしてしまわないよう、これからも法的に、人道的に、道徳的に正しい事を貫き、

一人組合員職場で賃上げ回答実現

(58歳)が働く会社で就業規則で「満57歳以降は昇給ナシ」の規定がありました。

組合は、昨年以来の食料・生活必需品・電気・ガスなどの「物価高」で苦しんでいる社員全員の生活改善のために「一律15000円ベースアップが必要」と3月22日に「要

求書」を会社に提出しました。社長出席の団体交渉の席上、「4月給与から10500円アップ」の回答が出されました。回答10500円は低い額ですが、労働組合が全従業員の生活改善を願って要求を会社に提出し交渉したからこそ引き出

23春闘北部地協の回答状況

	1次回答	2次・3次回答
東洋精機	12,614円	
ニハ光学	10,000円	妥結
文化シャッター	5,458円	
鈴木シャッター	7,500円	8,000円
NCR	6,906円	
MMJP	ゼロ回答	ゼロ回答
日本無機化学	ゼロ回答	1,050円
ニューコン	現状維持	妥結

今月の集合日は、4月23日(日)午前9時30分より本部3F会議室で行います。

最低賃金が2022年10月より、東京都は時給1,072円、埼玉県は時給987円に改定されました。パートやアルバイトでもこれ以下は違法です。組合費は組合活動の土台です。きちんと納入しましょう。組合へ御用の方は「執行委員連絡先」までご連絡ください(2ページに掲載)

